



わたしの  
“未来のまち”は  
こんな“まち”  
が  
図画コンクール  
2024

# 小学生の部



## 最優秀賞



【みんながすごしやすい未来】  
生きものがぜつめつしないような未来になるように、クリーンなエネルギーで動く町を描きました。電気が通った道路が月と地球をつなぎます。車が上空を走る事によって、地上では動物が自由に生活できます。  
沼津市立第五小学校 秋山翔汰さん

## 優秀賞



【はっぱでつくろう！みらいの町】  
グリーンカーテンのことを知り、みらいは木であふれ はっぱのはつめいひんの羽でとべるせかいをかきました。  
浜松市立舞阪小学校 葛西美遥さん

## 特別賞

静岡県建設業協会賞



【空や山へと乗り物の町】  
たくさんの乗り物でにぎやかな自然豊かな河津町を描きました  
河津町立河津小学校 鈴木來海さん

建通新聞社賞



【水・陸・空の車でどこでも行ける】  
今まで陸のみ、そして、自動ではなかった車が、どこでも行けてのって楽しくなり、海の中でゴミを感知し、はん別してくれる未来を描きました。  
浜松市立伊佐見小学校 宮野向日葵さん



わたしの  
“未来のまち”は  
こんな“まち”  
手画コンクール  
2024

# 中学生の部

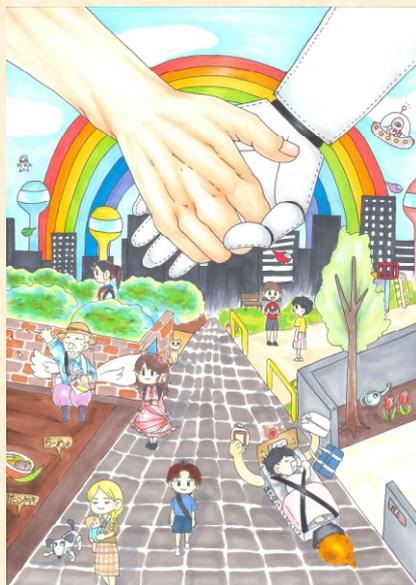


## 最優秀賞

### 【改良南伊豆】

私の住んでいる町は伊豆半島の先端にある南伊豆町です。買い物や病院に行くために遠くまで出かけなくてはなりません。車や電車でもとても時間がかかります。だから、高速道路やモノレールを作れば都市に早く行けるようになります。道路やレールを町の上空に上げることによって、津波から逃げる避難経路や避難場所にもなります。また野生動物が多い南伊豆町の豊かな自然を守る事ができます。交通の便が良くなれば住民にとっても観光客にとってもいろいろ楽になると思います。

南伊豆町立南伊豆中学校 平井理恵さん



## 優秀賞

### 【共存、そして自由】

AIをはじめとする発達した技術と共存し、個性を自由にだせる、その個性を否定しない優しい未来を想像して描きました。

浜松市立東部中学校 石田愛紗さん

## 特別賞

静岡県建設コンサルタツ協会賞



### 【つなぐ】

歴史・自然を残し人々が生活しやすい明るい未来。近代化をしながらも、歴史(世界遺産・天然記念物・戦争の歴史)を後世につないでいきたいと思いました。  
常葉大学附属菊川中学校 土井あみんさん

静岡理科大学賞



### 【今を超えろ、未来のまち！】

車や電車という枠組みをこえた、空を飛ば乗り物たちが走り、人々が気軽に楽しく出かけるまちを描きました。  
浜松市立東部中学校 内沼愛衣奈さん